会		議	記	録
会議の名称		京都スタジアム		会議場所 全員協議会室
		食討特別委員会(第	第17回)	担当職員 鈴木
日時	ज से ८	29年6月26日(月曜日)	開議	午前 10時00分
	十八 2	29年0月20日(月唯日)	閉議	午前 10時14分
出席委員	◎木曽 石野	〇藤本 三上 山本 平本 <湊議長>	福井 齊藤 菱目	田 小島 馬場 明田
執行機関出席者				
事務局出席者		片岡事務局長、山内次長、鈴木議事調査係長		
傍	聴	市民〇名 報道関係者〇名	議員4名(酒井、ノ	小川、竹田、小松)

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

「木曽委員長 あいさつ]

2 委員長報告の確認

[木曽委員長 委員長報告朗読]

<木曽委員長>

委員長報告について意見はないか。

<馬場委員>

指摘要望事項との関係もあり、「審査では、用地に係る不動産鑑定評価書や公 図等も参考にしつつ、」を「審査では、用地に係る不動産鑑定評価書や公図及 び京都府との協定書も参考にしつつ、」としてはどうか。

<木曽委員長>

そのように整理してよいか。

一全員了一

<三上委員>

指摘要望事項の2点目の内容は、シミュレーションさえすればよいというような感じになっているが、具体的な対応は記載しないのか。

<木曽委員長>

この内容について指摘要望があり、短くまとめているが、こうすればよいと思われる表現があれば、意見をいただきたい。事務局から説明はあるか。

<議事調査係長>

シミュレーションに関しては、交通対策についての指摘要望であったため、 この形で記載した。 賛否がわかれるかもしれないが、光害等の課題について は、執行部からの説明があったということも踏まえている。

<福井委員>

シミュレーションを実施することは当然である。シミュレーションを実施し、

亀岡市ができる対策を実施するということであり、文言を加えるのであれば、 「シミュレーションを早急に実施し対策すること」としてはどうか。

<明田委員>

私が発言した内容である。対策が実施されるまでに、市民に発表いただき、 早期に検討を実施する必要があるという意味である。交通渋滞が発生しない のであれば、言うことはない。

<木曽委員長>

意見があったことを踏まえると、「交通に係るシミュレーションを早急に実施し、亀岡市としての対策をとること」としてはどうか。

一全員了一

3 議会だより原稿の確認

<木曽委員長>

議会だよりの原稿について意見はないか。指摘要望の表現は、ただ今の意見により変更される。

「財産の取得」の原稿については、これでよいか。

一全員了一

<木曽委員長>

「特別委員会の活動」の原稿についてはどうか。

<馬場委員>

異常値があれば工事を止める内容も記載できればと思うが、字数が限られるので、結構である。

<福井委員>

村上座長を招き、何を確認したのかを記載できればと思うが、字数が限られるので、結構である。

<齊藤委員>

下段に「特別委員会では、各委員から活発に・・」という文章があるが、あえて記載する必要はないのではないか。その代わりに、村上座長の説明を加えてはどうか。

<議事調査係長>

文言については、各委員の意見を踏まえ、整理し確認させていただきたい。

<木曽委員長>

正副委員長で整理し、各委員にも確認することとする。

一全員了一

10:14